

市報うんなん Unnan

5

2021 No.198



特集

地方創生の取り組み (2ページ)

新型コロナウイルス

ワクチン接種が始まります (6ページ)

「地方創生」に向けた主な事業

「定住基盤の整備」

子育て分野

子どもの医療費助成など子育てに伴う経済的負担の軽減や多様化する子育てニーズへの対応を図り、安心して子育てできる環境づくりに取り組みます。

【拡充】 病児病後児保育事業 子ども政策課 ☎ 0854-40-1044

子育て世帯の子育てと就労の両立を支援するため、家庭での保育が困難な病児・病後児の保育を行います。

○市内の病児・病後児保育施設

施設名	地域	電話番号
だいたう病児・病後児保育室「つくし」	大東町	0854-43-8815
【新規】加茂こども園病後児保育室	加茂町	0854-49-6761
みとや病後児保育室「たんぽぽ」	三刀屋町	0854-45-5001
掛合保育所病後児保育室	掛合町	0854-62-9900



▲加茂こども園

仕事分野

若者や女性が魅力を感じる働き場の確保を図るとともに、子育てしながら働きやすい環境づくりに取り組みます。

企業誘致推進事業（専門系事務職場誘致促進事業） 商工振興課 ☎ 0854-40-1052

県その他支援機関との連携のもと、若者や女性が好む事務系企業（IT系含む）の誘致活動に取り組みます。



住まい分野

子育て世帯のマイホーム建設の促進や、Uターン・定住促進に向けて、住まいの建設、宅地購入や空き家活用などに関する支援に取り組みます。

【拡充】 三世帯同居住宅改修支援事業 うなん暮らし推進課 ☎ 0854-40-1014

子育て世帯が行う三世帯同居のための住宅改修に対し助成を行います。

【拡充】 空き家改修補助事業

移住者の定住を目的として、空き家バンク物件の改修を行う場合、その経費の一部を助成します。

【拡充】 市営住宅の入居者支援事業

長期間空き家となっている定住促進住宅および特定公共賃貸住宅に子育て世帯が新たに入居する場合、中学生までの子どもの人数に応じて家賃を減額します。



移住・定住分野

子育て世代の移住定住促進のため、定住支援スタッフを配置し、移住希望者などの相談や生活サポート、積極的な情報発信に取り組みます。また、人口流出が激しい周辺部への対策にも取り組みます。

【拡充】 移住定住促進事業 うなん暮らし推進課 ☎ 0854-40-1014

雲南市の定住環境をPRするとともに、都市部でのUターン相談会に加えオンラインによる相談対応を実施することで移住定住を促進します。

【拡充】 民間賃貸住宅家賃助成事業

雲南市への移住定住を促進するため、市外在住で市内事業所に通勤している方が、市内民間賃貸住宅に移住する場合、家賃助成を行います。



▲オンライン移住相談会の様子

令和3年度

「地方創生」に向けた取り組み

【問】政策推進課 ☎ 0854-40-1011



人口の社会動態の現状と課題を踏まえ、重点戦略である「定住基盤の整備」、「人材の育成・確保」に一層注力し、「人口の社会増」の実現をめざします。

人口の社会動態の現状と課題

●大きく改善した子育て世代の社会減

「人口の社会増」の実現に向けてさまざまな取り組みを進めていますが、依然として「就職・結婚」、「住宅」などを理由に転出超過が続いています。

一方で、平成30年度以降の人口の社会減は改善傾向にあり、特に令和2年度は子育て世代の社会減が大きく改善しました。[対前年度比 20代～40代の社会減（▲216→▲110）、0歳～10代の社会減（▲71→▲5）]

新型コロナウイルスの影響により都市部への転出が減少したことに加え、松江市や出雲市への流出も減少傾向にあることから、この間の子育て世代をターゲットにした定住施策が一定の効果を発揮したと考えられます。

理由別では、特に「就職」を理由とする転出が大きくなっています。一方で、「住宅」を理由とする社会減は改善傾向にあります。

●求められる若い世代、子育て世代への対応

年代別では、20代（▲120）と10代（▲45）が改善傾向にはあるもののマイナスが大きく、特に県内移動では女性の転出が多くなっています。一方で、30代（13）はプラスに転じ、40代（▲3）もプラス転換が目前となっています。

こうした状況から、子育て世代の転出抑制を一層強力に進めるため、若い世代が求める働き場の確保や多様化する子育てニーズに対応していく必要があります。

加えて、新型コロナウイルスの流行に伴う地方移住やオフィス分散化の動きにも積極的に対応していく必要があります。

大人チャレンジ

地域を担う多様な人材を育成するため、地域自主組織および活動団体などの学び合いや磨き合いを行います。また、地域自主組織の活動に見合った法人制度の構築に取り組みます。



▲地域経営カレッジ (18ページに記事掲載)

持続可能型地域推進事業 地域振興課 ☎ 0854-40-1013

地域の担い手となる人材の育成・確保を図るため、地域経営カレッジなどの研修機会を設けます。また、地域自主組織の法人制度を確立するため、小規模多機能自治推進ネットワーク会議を活かした活動を行います。

企業チャレンジ

地域と市内外の企業による連携協働を進め、社会課題を解決する新事業を創出します。

企業チャレンジ推進事業 政策推進課 ☎ 0854-40-1011

地域と市内外の企業などが協働し、企業が有するサービス・技術などの企業力を活用した地域課題解決を促進するため、事業を推進する人材の配置を行います。

三新塔あきば協議会
×
ヒトカラメディア



空き家を活用し、「働く場」と「集う場」としてワーキングスペース「オトナリ」をオープンし、まちのにぎわい創出と多様なチャレンジが交わる“場づくり”を進めています。

三刀屋地区まちづくり協議会
×
ライフフルファム
LIFULLFaM



子育てしながら働きやすい環境づくりに向け、その拠点として「子連れオフィス」を1月に開設しました。子育て中の女性に魅力ある仕事づくりを進めています。

大東地区・木次地区
×
ヤマハ発動機



最高時速19kmの電気自動車(スローモビリティ)を活用した取り組みを、地域住民・交通事業者と一緒に進めており、これまで大東地区、木次地区で実証運行を行い、実装に向けて協議を進めています。

雲南市立病院
×
竹中工務店



「笑顔あふれるコミュニティ」をテーマに笑顔の測定、増加、評価に取り組んでいます。雲南市立病院と連携し、笑顔計測・誘発アプリを活用し笑顔得点と健康とを紐づける実証事業を行っています。

全体共通

子どもから大人までが安心して暮らせる地域づくりをめざし、多様な関係者の協働による支え合いの仕組みづくりを進めます。

官民連携による健康なコミュニティづくり可能性調査事業 政策推進課 ☎ 0854-40-1011

幸雲南塾卒業生などが中心となって取り組む「おせっかい会議」と連携し、地域の中で「住民やまちの健康や活力につながる主体的な取り組み(通称おせっかい)」をする担い手を増やし、地域住民同士の互助をベースとした地域の支え合い体制の構築をめざします。これまで木次地区を中心に取り組みを進めていましたが、今年度は加茂・三刀屋地区へも取り組みを広げていきます。



▲地域おせっかい会議の様子

「人材の育成・確保」

子どもチャレンジ

新しい時代に対応した「公教育モデル」を構築し、“スペシャルチャレンジ”を起こす気概のある18歳を育みます。

※「個人の内側からこみ上げてくる」、「社会性を帯びる」、「主体的な行動を伴い学び成長する」の観点を有するチャレンジ。

おんせんキャンパス 運営事業



学校に行きにくい児童生徒(高校生年代含む)を対象にした教育支援センター(通称:おんせんキャンパス)を運営し、学習支援や体験活動、保護者相談などを行います。

中高生の!幸雲南塾



中学生や高校生の何かに挑戦しようとする気概、地域や社会に対する興味・関心を育むため、放課後の空き教室や週末の地域をフィールドとして雲南式探究(プロジェクト型)学習を実施します。

スペシャルチャレンジ事業 (ジュニア部門)



意志をもって主体的な挑戦をしようとしている中学生や高校生の学びと成長を後押しするため、各種プログラムへの参加やプロジェクトに取り組む経費を補助します。

キャリア教育政策課 ☎ 0854-40-1074

若者チャレンジ

志ある大学生や若者、市内事業者のイノベーション^(※1)を創発し、地域に必要な新事業^(※2)を創出します。

(※1) 新しいアイデアから社会的意義のある新たな価値を創造すること。
(※2) 既存事業の革新も含む。

若者チャレンジ推進事業 (幸雲南塾)



若手人材を育成する「幸雲南塾(大人版)」等を通じて、活動のビジネス展開を支援するほか、首都圏の地域起業に関心のある人材の誘致に取り組みます。加えて、資金調達やデジタル化に必要な専門スキル・ノウハウの習得支援を行います。

コミュニティキャンパス 推進事業(U.C.C)



意欲ある大学生に地域課題の現場が学べるフィールドワークや市内企業等での実践型インターンシッププログラムを提供し、まちづくりの担い手となる人材の育成・確保を図ります。

スペシャルチャレンジ事業 (ユース・ホープ部門)



ユース部門
将来に向けて自らを成長させる学びや経験を得ようとする大学生の研修等の取り組みに助成を行います。

ホープ部門
社会課題の解決や地域の暮らしを豊かにする事業の起業・創業に対し助成を行います。

政策推進課 ☎ 0854-40-1011

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関するお知らせ vol.10



※掲載している情報は4月16日現在の情報です。最新の情報は市ホームページや問い合わせ先で確認してください。

▶ 日程案内

・接種日程が決まりましたら、市ホームページ、告知放送、文字放送などでお知らせします。

▶ 予約

- ・接種を受けるには**予約が必要**です（予約開始は5月頃予定）。
- ・電話または**インターネット**で予約を受け付けます。
- ・接種会場まで移動が困難な方は、**無料送迎車**を利用いただけます。予約時に申し出てください。
- ・予約時に確認させていただくことは「接種券番号/住所/氏名/生年月日/電話番号/接種会場/接種日/送迎の要否」です。

3. ワクチン接種当日の流れ

自宅

- 必要書類**を用意してください。
 - 接種券
 - 予診票（事前に記入してください）
 - 本人確認書類（運転免許証、保険証など）
 - お薬手帳（処方されている方のみ）
- 検温**してください。
発熱など体調が優れない場合は接種を控えてください。
- 肩の高い位置**が出しやすい服を着用してください。

会場

- ①検温・手指消毒**
体温が **37.5度**以上の方は入場をお断りします。
- ②受け付け**
お持ちいただいた**必要書類**を確認します。
- ③会場入場・着席**
 会場内の席に移動します。
- ④問診**
 予診票の内容を聞き取りします。
- ⑤予診**
 医師が接種の可否を判断します。
- ⑥ワクチン接種**
 ワクチンは**肩の高い位置**に接種します。
- ⑦接種済証の発行**
接種年月日などが記載された接種済証を発行します。
- ⑧次回接種の案内**
※1回目の接種の方のみ
2回目の接種日時をお伝えします。
(2回目の接種は1回目接種の3週間後)
- ⑨経過観察**
接種直後の副反応に対応するため「**15分～30分間**」は会場内でお待ちいただきます。
- ⑩体調確認**
待ち時間終了後、体調を確認してお帰りいただきます。


● 問い合わせ先

接種会場に関する問い合わせや接種券、接種予約についての窓口です。
雲南市ワクチン接種コールセンター ☎ 050-3819-6533 受付時間：9時～18時（日・祝日を除く）

給付金

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分)

☎子ども家庭支援課 ☎0854-40-1067

新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から子育て世帯生活支援特別給付金を支給します。

対象者

- ①令和3年4月分の児童扶養手当受給者。
- ②公的年金等を受給していることにより、令和3年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない方（児童扶養手当の申請をしていれば、令和3年4月分の児童扶養手当の支給が全額または一部停止されたと推測される方も含む）。
- ③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方（児童扶養手当の申請を行っていない方も含む）。

給付額 児童一人当たり一律5万円（対象となる児童の範囲は、18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある児童。障がいのある児童については20歳未満）

給付金の支給・手続き

- ①については、申請は不要です。5月11日（火）に児童扶養手当の振込口座へ振り込みます。
- ②、③については、申請が必要です。申請書は総合センター市民福祉課または子ども家庭支援課の窓口を設置する他、市ホームページにも掲載します。

ワクチン接種

新型コロナウイルスのワクチン接種が始まります

☎ワクチン接種対策室 ☎0854-40-1043

新型コロナウイルスワクチンの特性を十分理解した上で、新型コロナウイルス感染症のまん延予防のために、ワクチン接種を検討ください。接種費用は無料です。

65歳以上の方については集団接種を基本とし、以下のとおり案内しています。接種日時など、詳細が決まりましたら改めてお知らせします。

1. ワクチン接種会場

巡回による集団接種会場は以下のとおりです。

大東地域交流センター、加茂文化ホールラメール・加茂健康福祉センターかもてらす、木次総合センター、三刀屋文化体育館アスパル、吉田健康福祉センター、掛合交流センター

2. ワクチン接種までの流れ

▶ 接種券など郵送

- ・接種の際に必要な「接種券」と「予診票」が届きます。
- ・同封の説明書を読んで接種をするかどうか検討ください。何かの病気で治療中の方や、体調に不安がある方は、かかりつけ医と相談してください。
- ※接種券を紛失された場合は、市役所で再発行が可能です。

3/13(土)

農業を通じた地域づくり！ 合同会社元気ファームズよしだ設立総会



合同会社元気ファームズよしだ設立総会がJAしまね雲南吉田支店で開催され、関係者らが出席しました。

元気ファームズよしだは、吉田町で活動する6つの営農組織が広域的に連携をすることを目的に設立された任意団体で、昨年12月に発足した吉田・民谷地区の新たな地域農業の創造を目的とした集落連携協議会の協定者です。同協議会の目的である地域農業の活性化、次世代の担い手育成、住民生活の支援などをさらに拡大していくため合同会社として法人化されました。

錦織 満 代表社員は「新たな道のスタートである。次の世代につないでいく基礎をつくるべく連携を密にしなごら一生懸命取り組む」とあいさつされました。

総会では、総会成立が宣言された後、議長と総会役員が選出され、定款、事業計画などについて審議されました。



▲あいさつする錦織代表社員

うんなん日和



まちの話題を
紹介します

雲子ちゃん

3/6(土)

雲南たたら市民フォーラム 2020



「再発見！雲南市のたたら資源と文化」をテーマに雲南たたら市民フォーラム2020を雲南市木次経済文化会館チェリヴァホールで開催しました。

このフォーラムは、たたら文化継承につながる具体的な取り組み事例を学ぶことにより、たたら文化に携わる市民活動の活性化を促し、市民の愛着や誇りを全市民的に広げることを目的として行いました。

最初に、岩手県住田町の「たたら製鉄」を活用したまちづくりや出雲大社神門通りの活性化事業などにデザイナーの立場から関わっているナグモデザイン事務所代表の南雲勝志さんから地域との対話を大切にした地域の資産を活かしたものづくり、まちづくりについて講演がありました。

続いて、(公財)鉄の歴史村地域振興事業団事務局長の峠 理恵さんから雲南市のたたら文化遺産の

継承と活用に向けた取り組み状況や、雲南市文化協会会長の松田 勉さんから大東町のたたら資源や文化の紹介、市民団体つむぎ代表の南波由美子さんから地域文化が学べるスイーツを活用したまちおこしについて取り組み発表があり、さまざまな視点からたたら文化や資源を学び今後の活用を考える機会となりました。



▲たたら文化や資源を紹介する松田さん

3/28(日)

サウンドライブしまね in 雲南 「雲の音祭り 2021」



「サウンドライブしまね in 雲南『雲の音祭り 2021』」が加茂文化ホールラメールで開催されました。

この公演は、公益信託しまね文化ファンドなどの助成を受け、島根県内各地で開催されている「アマチュアミュージックフェスティバル」の一環として行っているものでサウンドライブしまね雲南会場実行委員会(実行委員長 菅田 茂さん)の主催により行われました。

当日は雲南市を中心に島根県内で活躍するミュージシャンたち10団体・30人が出演し、多くの来場

者でにぎわいました。

今回は「KIDS ☆わくわくステージ」としてうんなん元気っ子わくわく教室のドラムのプログラムに参加している児童たちも出演し、プロのミュージシャンと一緒に演奏しました。

会場では、ステージと座席との間隔を確保したうえで、間隔を空けて座席が配置されたほか、司会進行とミュージシャンのトークは筆談で行われるなどの感染症対策が実施されました。



▲10団体の皆さんによる熱演



▲ドラム教室の皆さん

3/6(土)

尾原ダムのクレストゲート点検 放流がライブ配信されました



NPO法人さくらおろち(理事長 亀山一敏さん)の主催により尾原ダムのクレストゲート点検放流の様子がYouTubeでライブ配信されました。

例年、尾原ダムのクレストゲート点検放流に併せて各種イベントを実施されていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、内容を縮小しつつ、多くの方に放流の様子を見て

いただきたいという思いから、今回初めてライブ配信を実施されました。

併せて、島根県在住者に限定した「クレスト点検放流特別見学会」には、定員を超える応募があり、当日は94人の方が水しぶきを浴びながら、迫力ある放流の様子を見学されました。



▲クレスト放流見学の様子



▲ライブ配信の様子

当日配信された動画はこちらから視聴できます。
NPO法人さくらおろち
YouTubeチャンネル



3/25(木) 木次こども園新園舎竣工式



木次こども園新園舎定礎式・竣工式を木次こども園で開催し、関係者が出席しました。

竣工式で石飛市長は「木次こども園は施設が離れているという課題があったが、完成した新園舎では一体となり、4月から定員150人に増加し、保育時間の延長、医療的ケアや特別な支援を要するお子さんの受け入れなどさまざまな保育ができる施設としてスタートする。子育て家庭への支援に大きな役割を果たす」と式辞を述べました。

その後、用地提供者をはじめ、設計・監理および施工に携わった事業者へ感謝状を贈りました。竣工式後は、新園舎の内覧会を行いました。

また、4月5日には木次こども園開園式が行われ、新年度から登園する3歳未満のお子さんとその保護者、関係者らが出席しました。



▲特徴的な形状のホール

▲園児たちが調理中の様子を見ることができる調理室の五角形の窓



▲式辞を述べる石飛市長



▲木次こども園新園舎

4/5(月) 加茂こども園開園式



今年度より社会福祉法人たんぽぽによる業務委託を開始した加茂こども園で開園式が開催され、関係者らが出席しました。

統括施設長 内田佳栄さんは「加茂こども園で培われてきた教育・理念を大切に、さらに社会のニーズに応えられるよう病後児保育などを提供していく。将来を担う子どもたちがそれぞれの能力や感性を生かし、世界で発揮できるように職員一同取り組む」とあいさつされました。

加茂こども園では、今年度から休日保育や病後児保育などが提供できるようになりました。



▲あいさつされる内田統括施設長

3/20(土)

100年先も誇れる森づくり 記念植樹



100年先も誇れる森づくり記念植樹がNPO法人さくらおろち（理事長 亀山一敏さん）の主催によりさくらおろち湖植樹帯で開催され、応募された4組8人が参加されました。

さくらおろち湖周辺では「さくらおろち湖周辺植栽計画」に基づき、景観保全や植樹による彩づくりを継続的に行っております。参加者は苗木の扱いなどの説明を受けながら、金婚式などの周年を記念してササバザクラを植樹されました。



▲植樹の様子

3/28(日)

西小学校の児童が「コウノトリKODOMO かいぎ」に参加しました♪



兵庫県豊岡市が主催した「コウノトリKODOMO かいぎ」に西小学校の5年生11人がオンラインにより参加し、コウノトリとの共生についての考えを深めました。

このイベントは、全国のコウノトリの繁殖地の小学生をインターネットでつなぎ、コウノトリに関する歴史や取り組みを学びながら、コウノトリと一緒に暮らすために大切なことを、意見交換をしながら考えを深めていく内容です。

雲南市以外からは、兵庫県豊岡市、栃木県小山市、千葉県野田市、福井県越前市から合わせて35人が

参加しました。

西小学校の児童たちは、慣れないオンライン会議にもかかわらず、積極的に発言していました。

参加した児童は、「歴史のことや農業のことなど、分かったことが増えたので、コウノトリにまた興味が増えた」、「人間も生き物も気持ちの良い生活を送るため、たくさんの活動をしたい」、「コウノトリの餌を増やして、雲南市に来てくれるコウノトリを増やしたい」、「みんなと協力しながらコウノトリのためになることをたくさんしていきたい」などと感想を残しました。



▲参加した児童たち



▲オンラインでのやりとりの様子

令和3年度 雲南市立病院組織体制

■病院事業管理者：大谷 順 ■病院事業副管理者：原田 正俊 ■院長：西 英明 ■統轄副院長：佐野 啓介
 ■副院長：森脇 義弘、瀨島 斉、岩佐 潤二 ■名誉院長：大塚 昭雄 ■特別顧問：服部 修三
 代表電話番号 ☎0854-47-7500、市外局番はいずれも0854

()は兼務 令和3年4月1日現在

部局名	科名	職員名
診療局 局長：(瀨島 斉) 次長：(瀨島 斉)	内科	特別顧問：服部修三、診療科部長：三代 剛、三宅仁美、永瀬正樹
	外科	病院事業管理者：大谷 順、副院長：森脇義弘、医長：高尾 聡、岸本彩奈、医員：佐々木将貴
	整形外科	院長：西 英明、副院長：岩佐潤二、診療科部長：檀浦智幸、伊達宏和、医員：高島幸葉
	人工関節センター	センター長：(岩佐潤二)
	小児科	副院長：瀨島 斉、診療科部長：樋口 強
	皮膚科	診療科部長：大藤 聡
	産婦人科	診療科部長：今村加代、医員：中川恭子
	耳鼻いんこう科	統轄副院長：佐野啓介
	泌尿器科	診療科部長：井上圭太
	リハビリテーション科	名誉院長：大塚昭雄、医員：前木奈津美
	地域ケア科	診療科部長：(太田龍一)、医長：(笠 芳紀)、医員：西倉 希、澤 純平、毛利直人、山根史子、天野志保 診療看護師：木村千尋、本田 香 事務局：(勝部琢治)
	眼科	大学医師
	脳神経外科	大学医師
	精神科	大学医師等
	放射線科	大学医師
	麻酔科	大学医師
	歯科口腔外科	診療科部長：小池尚史
循環器科	大学医師	
神経内科	大学医師	
糖尿病科	診療科部長：(三宅仁美)	
血液内科	大学医師	
呼吸器科	代務医師(専門医)	

部局名	科・課名(電話番号)科(課)長名	係名	職員名
看護部 部長：前島里子 次長：芝原啓子 次長：西村広江	外来看護科 師長：(芝原啓子)	外来看護係	副師長：濱田亜希子、藤原祐美 古川紀子、山崎洋子、瀨尾由美子 会計年度任用職員：錦織照江、舟木亜希子、佐藤友美、藤原久美子、辻 佳栄、原 恵子、青木美紀子、藤原峰子、飛田郁代、岡田有沙、須藤ゆかり、若槻久美、吉田るみこ、松本尚未、鳥谷紀子、山崎君子、小沼満枝、昌司直子、佐藤美紀、坂本直美、細貝瑞穂、杉原 舞、佐藤文子、藤原由美子、内田和美、細木よう子、米原裕子、加藤敏子、山崎妙子、長妻るり子、渡部三栄
	2階病棟看護科 師長：森山直美	2階病棟看護係	副師長：吉岡由美、荒砂恵美子 濱村幾代、林 和美、黒川千尋、荒川あずさ、萬代麻美子、吉田和貴子、横路さつき、渡部祐美子、川本映子、平野恵美、山田美保、藤原里恵、松浦 愛、八幡垣里奈、佐藤香澄、足立彩香、門脇綾香、藤川菜摘、渡部亜衣、佐藤美月、坪倉真奈美、藤原寿美子、景山美幸 会計年度任用職員：渡部由希恵、古居幸代、深田くみ、石原晴美、松崎松子
	3階東病棟看護科 師長：松崎八重子	3階東病棟看護係	副師長：藤原智恵子、小川享子 富田澄子、大坂友希江、高橋みどり、吾郷まゆみ、吾郷友紀、上田采佳、江角美雪、石津成美、新田莉菜、高島沙莉奈、内部良子、友塚春美 会計年度任用職員：金山有里子、小村有里、井上美奈子、杉原ひろみ
	3階西病棟看護科 師長：(西村広江)	3階西病棟看護係	副師長：野々村純子、坪倉 幸 金森みち子、熱田麻沙美、安食順子、福智智美、神田 舞、永瀬真由子、奥美千子、青木裕子、HAQUOCTUYEN、原 明美、石原鮎子、陶山恵美子、丹羽 梓、毛利有希、小川理恵、長妻里香、沢津翔太、伊藤一希、渡部沙喜、高橋美穂、絵馬裕介、糸川真実、藤原理恵、小畑美奈美、須山絵美、渡部ちひろ、國須梨菜、岩田玖瑠美、山本順子、松本菊江 会計年度任用職員：柴田京子、菅澤朝貴、伊達真理、曾田紗月
	4階東病棟看護科 師長：高橋睦子	4階東病棟看護係	副師長：深田真季 加藤志保、戸谷美美、矢野智江、藤本麻里、白川由香、矢野 恵、竹田知華、高川也美、月川麻衣 会計年度任用職員：宇田川京子、川上 智、野々村奈津香、内田美紀、竹内志穂子、佐々木和枝
	4階西病棟看護科 師長：毛利真由美	4階西病棟看護係	副師長：秦 亜美、石橋睦美、大坂朋子 中村真由美、景山真也、高橋理恵、谷本真弓、伊藤泰子、鶴原悦子、廣澤朋子、藤原久美、高木 楓、伊藤真弓、原 未紀、坂口佳子、清水晃子、谷本果歩、若槻広太、石田浩介、石原紗希子、伊藤友里、昌子彩伽、廣戸愛永、武田千明、杉原知佳、田本育子 会計年度任用職員：石田陽子、樋口結美、小林 愛、岡田ゆり子、谷戸ゆかり、柳原明美、川本小百合
	4階中央病棟看護科 師長：長妻節美	4階中央病棟看護係	副師長：松浦陽子 小林孝子、和久利知恵、為石幸子、松田領子、鬼村由理子、植尾美紀子、西尾幸子、内田直美 会計年度任用職員：上原由紀子、森山愛子、加多納美佐江、増野美和子、福島美奈子、佐々木純一、佐々木由美子、森山由理、新田 学、表 美香、岩間麻央、筒井乙佳、松浦美由紀、細田栄子
	手術室看護科 師長：藤原千登勢	手術室看護係	副師長：(藤原千登勢) 栗間優子、伊藤一也、須山給里子、原 真美、齋藤裕介、加多納文香、植田結理、榎谷陽一 会計年度任用職員：山本由美、小林幸紀
		透析室看護係	副師長：鳥谷美世枝 成相真紀子、安原久美子、藤原清美

新任医師紹介



外科 医長
岸本 彩奈

島根大学医学部を卒業後、県内の施設で研修をしてきました。外科疾患における最適な医療を患者さんと共に考えていきたいと思えます。散歩と食べる事が好きですので、雲南市について教えてください。どうぞよろしくお願いします。



地域ケア科 医員
毛利 直人

島根大学医学部を卒業後、島根県立中央病院で研修を行い、このたび地元雲南市に帰ってきました。雲南圏域の医療に貢献できるように精進していきますので、何卒よろしくお願いします。



地域ケア科 医員
天野 志保

島根大学医学部を卒業後、宇治徳洲会病院、島根大学医学部附属病院で研修をしました。雲南市の地域医療に少しでも貢献できるように、全力を尽くしたいと思えます。何卒よろしくお願いします。



内科 診療科部長
三代 剛

【資格】日本内科学会認定総合内科専門医
日本消化器病学会認定消化器病専門医
日本消化器内視鏡学会認定
消化器内視鏡専門医・指導医
島根大学第2内科(消化器・肝臓内科)より参りました。微力ではありますが、地域の皆さんのお役に立てますように邁進していく所存です。よろしくお願いします。



外科 医員
佐々木将貴

島根大学医学部を卒業後、松江赤十字病院、島根県立中央病院で勤務し、このたび雲南市立病院で勤務させていただくこととなりました。少しでも貢献できるように頑張りたいと思えます。よろしくお願いします。



地域ケア科 医員
山根 史子

島根県立中央病院で研修を行い、このたび雲南市立病院で勤務させていただくことになりました。雲南市の医療に貢献できるよう、日々精進していきます。よろしくお願いします。



地域ケア科 診療看護師
本田 香

これまで都内や県内で病院勤務をしていました。何かお役に立てたらと思っています。お気軽にお声掛けください。

2階病棟 看護師
佐藤 美月

医療従事者として地域の皆さん、患者さんに信頼され、親しみを持っていただけるよう日々精進してまいります。明るく笑顔で頑張りますのでよろしくお願いします。

2階病棟 看護師
坪倉真奈美

地域医療に貢献できるように精一杯頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いします。

3階西病棟 看護師
渡部ちひろ

その方らしく過ごせるように、おひとりおひとりの人生や暮らし方を大切に、お支えしていきたいと思えます。

3階西病棟 看護師
國須 梨菜

大好きな雲南市で働けることに感謝し、地域の皆さんのお力になれるよう明るく笑顔で頑張ります。

3階西病棟 看護師
岩田玖瑠美

患者さんに安全で安心感のある看護を提供できるよう日々精進していきたいと思えます。大好きな地元で貢献できるよう頑張ります。

4階西病棟 看護師
武田 千明

看護師として地域医療に貢献できるように頑張っています。よろしくお願いします。

4階西病棟 看護師
杉原 知佳

看護師として地域の皆さんを支え、医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いします。

リハビリテーション技術科 作業療法士
松原 千聖

雲南市の皆さんのお力になれるよう、一生懸命頑張りたいと思えます。よろしくお願いします。

栄養管理科 管理栄養士
景山 岬

地元である雲南市に貢献できるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

新人職員紹介

雲南病院だより

雲南市立病院 外来診療担当医一覧表

令和3年4月1日現在

受付時間	新患受付	午前 8時30分～11時00分 午後 13時30分～16時00分 (午後の診察がある診療科のみ)
	再来受付	午前 7時15分～11時00分 午後 13時00分～16時00分 (午後の診察がある診療科のみ)
休診日	土、日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日) ※救急の場合は、休診日や診療時間帯にかかわらず対応します。	
面会時間	14時00分～19時00分 ※現在、新型コロナウイルス感染症対策のため面会時間を制限しています。	

<所在地>
〒699-1221
雲南市大東町飯田96-1
Tel (0854) 47-7500 (代)
Fax (0854) 47-7501
[ホームページアドレス]
http://unnan-hp.jp/

診療科	診療室番号	予約の有無	月		火		水		木		金		
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
整形外科	診療室1		西 英明	-	岩佐 潤二	-	西 英明	-	岩佐 潤二	-	岩佐 潤二	-	
	診療室2		伊達 宏和	-	西 英明	-	伊達 宏和	-	伊達 宏和	-	大学医師	-	
	診療室3		高鳥 幸葉	-	檀浦 智幸	-	檀浦 智幸	-	高鳥 幸葉	-	檀浦 智幸	-	
	診療室6		-	-	-	-	高鳥 幸葉	-	松井 譲	-	-	-	
皮膚科	診療室4	一部予約	大藤 聡	-	大藤 聡	-	大藤 聡	-	-	-	大藤 聡	-	
脳神経外科	診療室5		-	-	大学医師 (9:30～診察)	-	-	-	-	-	大学医師 (9:30～診察)	-	
麻酔科	診療室6		-	-	大学医師	-	-	-	-	-	大学医師	-	
外科	診療室7		森脇 義弘	-	大谷 順 (初診・一部予約)	-	大谷 順	-	大谷 順 (再診のみ)	-	森脇 義弘	大学医師 (第3)	
	診療室8		高尾 聡	-	岸本 彩奈	-	佐々木将貴	-	高尾 聡	-	担当医	-	
泌尿器科	診療室10	一部予約	井上 圭太	-	-	-	井上 圭太	-	井上 圭太	-	井上 圭太	-	
耳鼻いんこう科	診療室11	一部予約	佐野 啓介	佐野 啓介 14:30～	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	佐野 啓介 (予約のみ)	-	佐野 啓介	佐野 啓介 14:30～	
小児科	診療室12		瀬島 斉 (予約のみ)	瀬島 斉 (6～8ヵ月乳児・ワクチン外来)	-	瀬島 斉 (6～8ヵ月乳児・ワクチン外来)	-	-	-	瀬島 斉 (第1、3)	-	瀬島 斉 (予約のみ) (小児神経外来)	
	診療室13		-	樋口 強	樋口 強	-	樋口 強	樋口 強 (ワクチン外来)	-	樋口 強 (第2、4)	-	樋口 強	
内科	初診	診療室14		天野 志保	-	山根 史子	-	澤 純平	-	西倉 希 (第1、3、5) 永瀬 正樹 (第2、4)	-	毛利 直人	-
		診療室15	予約	-	-	-	-	三代 剛	-	服部 修三 (第1、3、5)	-	天野 志保	-
	再診	診療室17	予約	毛利 直人	-	服部 修三	-	山根 史子	-	澤 純平	-	西倉 希	-
		診療室18	予約	永瀬 正樹	-	太田 龍一 (リウマチ・膠原病科)	-	笠 芳紀	-	太田 龍一 (リウマチ・膠原病科)	-	永瀬 正樹	-
	胃カメラ	内視鏡室		三代 剛	-	柴垣 広太郎	-	山本 俊	-	三代 剛	-	森山 一郎	-
	糖尿病科		予約	三宅 仁美	-	-	-	-	-	-	-	三宅 仁美	-
	血液内科	診療室19	予約	-	-	大学医師	-	-	-	-	-	-	
	呼吸器科		予約	-	-	-	-	-	-	代務医師	-	-	
	循環器科	診療室20	予約	末廣 章一	-	-	-	今井 健介	-	遠藤 昭博	-	織田 禎二	-
神経内科		予約	-	-	安部 哲史	-	-	-	-	-	-		
眼科	診療室23	予約	-	-	大学医師	-	松尾 将人	-	大学医師	-	-		
精神科	診療室24	初診予約	-	-	三浦 明彦	-	代務医師	-	今岡 大輔	-	原 陽一	-	
産婦人科	診療室26		今村 加代	-	今村 加代	-	中川 恭子	-	今村 加代	中川 恭子 (予約のみ)	今村 加代	-	
リハビリテーション科			前木 奈津美 [紹介患者のみ]		大塚 昭雄 [紹介患者のみ]		大塚 昭雄 [紹介患者のみ]		前木 奈津美 [紹介患者のみ]		大塚 昭雄 [紹介患者のみ]		
				前木 奈津美 [紹介患者のみ]		前木 奈津美 [紹介患者のみ]		前木 奈津美 [紹介患者のみ]					
歯科口腔外科			-	-	小池 尚史 [紹介患者のみ]	-	-	-	-	-	-	-	

- 乳腺外来：予約が必要です。外科外来で行っています。
- 禁煙外来：毎週火曜日、水曜日、木曜日の午前中に外科外来で行っています (要予約)。
- 肛門外来：外科外来で行っています。
- 小児科：毎週月曜日・金曜日の午後 (要予約) は、14時から小児神経外来を行っています。毎週火曜日の午後 (要予約) は、6～8ヵ月乳児健診 (13時～14時)、ワクチン外来 (14時～16時) を行っています。毎週水曜日の午後 (要予約) は、ワクチン外来を行っています。一般外来は火曜日・水曜日の午後は休診となります。
- 眼科：完全予約制です。コンタクト外来は行っていません。

診療・予約などは ☎ (0854) 47-7500 (代) へお問い合わせください。

医療技術部 部長：(岩佐潤二) 次長：田中美能留	薬剤科 科長：高木賢一	薬剤係	係長：吉野由美子 本田正宏、上代研吾、渡部晃央、曾田勇介、周藤和真	
	検査技術科 科長：岩間修平	検査技術係	係長：佐藤悦子 田部井恭子、藤原 誠、白名ゆり、須山真由美、土江知代、荏田恵美子、山本啓子、落合陽美、常松昂平、福田里沙、森山博之、細川耕平、小野悦盛 会計年度任用職員：若槻純子	
	放射線技術科 科長：小林久和	放射線技術係	係長：日野雅史 田部井邦夫、日野理恵、戸谷倫之、角 保利、二見真奈美、奥井 俊 会計年度任用職員：実重英明	
	リハビリテーション技術科 科長：吉岡健太郎	リハビリテーション技術係	係長：角 紀子、藤原康英 折坂なみ、福田瑠衣、野津千亜季、新谷圭司、長谷川光久、影山哲士、藤江亮介、加多納拓也、荒木いずみ、落合大智、菅田里咲、熱田翔平、石原智紀、嘉本侑馬、花田菜々子、三浦正也、石倉活子、藤原貴司、日野雄太、福島令治、眞野紗希、小川正紀、南波真愛、石田健祐、稲田健介、金村貴允、松原千聖、田邊晃理、佐々田翼 会計年度任用職員：大谷 華	
栄養管理科 科長：新田多智子	栄養係	係長：(新田多智子) 大島千晶、長谷川英美、景山 岬		
	調理係	係長：宇山隆之、村上仁史 白名幹夫、山根 猛、大島 浩、小林友紀、神田 治、恩田はな 会計年度任用職員：足立恵子、秦 彩乃、加藤京子、高橋 透、加藤理恵、藤原典子、亀尾祐美、佐藤芳正、安原美紀子、若槻陽二、大村卓三、宇都宮民子、沢和百合子、藤原いづみ、錦織 勲		
事務部 部長：石原 忍 次長：(石原 忍)	総務課 ☎47-7532 ☎47-7533 課長：(石原 忍) 企画監：筒井英二	総務係 係長：藤原富夫 須山綱恵、長澤 純、山岡武竜 会計年度任用職員：友塚結花、高田恵里、森山美穂子、千原善信、青木茂章、森山 剛、横山美昭	管財係 係長：(筒井英二) 高本大輔、土江 剛 会計年度任用職員：佐伯邦義	
	企画財政課 ☎47-7529 課長：菊地 亮	財政係 係長：藤原百香里 会計年度職員：日野里美	企画係 係長：新田 悟	
	情報管理課 ☎47-7502 課長：細木雄二	医事係 係長：新田文雄 岡 淳美 会計年度任用職員：八幡美雪、長谷川千恵、森山菜穂子、松村知世、松原留美、錦織香子	情報係 係長：(細木雄二)	
	新型コロナウイルス感染症対策室 ☎47-7533 室長：小川祐幸	(永瀬正樹)、(高尾 聡)、(田中美能留)、(茂富良太) 会計年度職員：板持さとみ、景山博司、(高田恵里)		
医療安全部 部長：(佐野啓介)	医療安全推進室 室長：(佐野啓介)	医療安全管理者：原 洋子 濱村優子		
	感染防止対策室 室長：(瀬島 斉)	係長：茂富良太		
地域医療部 部長：(西 英明) 次長：太田龍一 江角小百合	保健推進課 ☎47-7510 課長：渡部初枝	保健係	係長：松浦秋湖 内田由美子 会計年度任用職員：藤原実加、今岡亜妃、齋藤典恵、石田敬子、小池 悠、桑原美沙希	
	地域連携室 ☎47-7520 室長：(江角小百合)	地域連携係	係長：(江角小百合) 会計年度職員：白石淳子、景山礼子、深田理恵	
	訪問事業課 ☎47-7530 課長：錦織理恵	医療福祉係	係長：三島康文 渡部紗也香、森山早紀、板垣なおみ	訪問看護係 係長：(錦織理恵) 原めぐみ、大菰知里、柿木 守、湯村 司、太田祥平、山根 優 会計年度任用職員：石飛節子、原美知江、深津操代
キャリアサポート・育成センター センター所長：(森脇義弘) センター副所長：(太田龍一)、(前島里子) (田中美能留)	事務局長：(菊地 亮) 事務局次長：勝部琢治			
地域医療連携推進センター センター所長：(石原 忍) センター副所長：(中西修一) 併任 (町立奥出雲病院 事務長)	(菊地 亮)、(新田 悟)、(勝部琢治) 併任 (雲南市：土屋悦子、奥出雲町：和久利司、町立奥出雲病院：小早川洋之、勝部和久)			
附属掛合診療所	所長：笠 芳紀 (医師) 事務長：福岡克己 経理課長：土江 隆	医師：(大谷 順、西 英明、太田龍一、西倉 希、澤 純平) 歯科医師：(小池尚史) 診療看護師：(木村千尋、本田 香) 会計年度任用職員：岩村より子、藤原崇子、石原陽子		

附属掛合診療所、波多出張診療所 診療担当医一覧表

令和3年4月1日現在

		月		火		水		木		金	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
総合診療科 整形外科	午前	西倉 希	-	西倉 希	-	西倉 希	-	笠 芳紀	-	大谷 順 (第1,3,5週) 太田 龍一 (第2,4週)	-
	午後	西倉 希	-	○整形外科 (第2週) ○訪問診療 (第1,3,4,5週)	-	西倉 希	-	笠 芳紀	-	大谷 順 (波多出張診療所) (第1,3週)	-
歯科	午前	小池 尚史	-	-	-	小池 尚史	-	小池 尚史	-	小池 尚史	-
	午後	小池 尚史	-	-	-	小池 尚史	-	小池 尚史	-	小池 尚史	-

- 診療科 内科、整形外科、歯科
- 診療時間 9:00～11:00 13:30～15:00



令和2年度 まめなかね川柳 受賞者発表

市の特定健診・がん検診等を身近に感じ、雲南市健康都市宣言を普及することを目的に「まめなかね川柳」を募集したところ、126作品の応募がありました。幅広い年代の方から、たくさんのご応募をいただきありがとうございました。応募作品の中から健康づくり推進協議会において厳正な審査を行い、入賞作品を決定しましたので発表に併せて紹介します。



「孫の皿 緑菜そえし 祖母の愛」
木次町 宇都宮房子さん (68歳)

題材の祖母は現在96歳です。息子はこの祖母の手作り野菜を皿に乗せてもらって成長しました。現在は私が祖母の介護をしながら「人生はつながっているな」と実感しています。

選考理由

- ・祖母から孫へのやさしさを感じる
- ・祖父母交流が嬉しい



「味みてよその后醤油 かけるだわ」
大東町 船木和江さん (63歳)

病院栄養士を30年続ける中で、妻の減塩料理になんでも醤油をかけてしまう夫に繰り返し減塩指導を行いました。夫婦で頑張られる姿を今でも思い出します。日々の食生活は健康の源と改めて感じます。

選考理由

- ・光景が目浮かび、家族や友人の健康を気遣うリズムミカルな作品
- ・ちょっとしたことが減塩につながるという意識がしやすい



「あーほしい あどの一口 あだになる」
三刀屋町 森山啓子さん (76歳)

日頃から家族の健康を守るため食生活を意識しています。食べ過ぎないように腹8分目を心掛けているため、日頃の思いを川柳にしました。

選考理由

- ・食べすぎに対する注意が簡単な言葉で表現されていて分かりやすい
- ・テンポがよい

【優秀賞】(3作品)

優秀賞作品については、今後の健康づくり活動の普及に活用させていただきます。

今年度のまめなかね川柳のテーマは「身体活動」です。「健診(検診)のしおり」裏表紙に詳細を掲載していますので、ぜひ日頃の取り組みの様子を川柳にして応募してください(今年度の募集は10月開始)。

研究所うんなんでは、市民の皆さんや関係機関の皆さんに向けて、正確な情報を素早く発信するために、ホームページを運営しています。今回は皆さんに特に見ていただきたいページをいくつか紹介いたします。

まずは「新着情報一覧」のページです。健康増進のために役立つ情報、教室などのイベント、研究員が書いたコラムなど、お知らせすることがあればこのページにすぐ掲載されます。ここを見たいだけならば、普段は見えていた研究所の活動を見ていただければ、新着は「お知らせ」「イベント」「メディア」の3つに分類していただければ、一覧で見ることが出来ます。

次に見ていただきたいところは「資料」です。「子ども」「体操・ストレッチ」「栄養」のページがあり、それぞれの事業で制作した

研究所うんなんホームページ

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!

普及啓発資料(リーフレット、動画など)を紹介しています。中にはダウンロードできる資料もありますので、ぜひいろいろな形で活用してください。また「歳書一覧」ページでは研究所が所蔵する本の一覧を紹介しています。図書の貸し出しは地域運動指導員、市の保健・医療・教育関係者に限り行っています。こちらも気軽に問い合わせください。

よりたくさんの方に届けるために

研究所うんなんホームページは令和2年7月に一度大幅なリニューアルをしました。併せて、アクセス解析ツール(解析の詳細はこのサイトについて)に掲載しています)などを用いて、ホームページの改善や更新も行っています。研究所の活動情報や、専門スタッフが持つ知識を今後も広く、たくさん届けられるように、ホームページも進化させていきたいと思っています。

※ホームページは「研究所うんなん」と検索していただくか、下記二次元コードを読み取ってください。



身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4919050

難波透さん・留美のお子さん
ゆうき 侑生ちゃん(木次町里方)
令和2年5月8日生まれ
ゆうきちゃん一歳おめでとう🎉 これからもたくさん遊んで食べて、元気に大きくなってね💕

武田堅治さん・理紗さんのお子さん
しょうま 昌磨ちゃん(大東町仁和寺)
令和2年5月8日生まれ
1歳おめでとう🎉 しょうちゃんの笑顔が家族みんなを明るくしてくれるよ💕 これからも元気に大きくなってね🎉

わが家の HOPE
5月で満1歳
おめでとう🎉
おめでとう🎉
おめでとう🎉

廣田圭亮さん・絢子さんのお子さん
こうすけ 光亮ちゃん(加茂町新宮)
令和2年5月16日生まれ
お誕生日おめでとう🎉 元気に大きくなってね🎉 生まれてきてくれてありがとう🎉

安田太彰さん・綾香さんのお子さん
ひまり 陽葵ちゃん(加茂町猪尾)
令和2年5月15日生まれ
お誕生日おめでとう🎉 可愛い陽葵ちゃんの笑顔にいつも元気をもらってるよ🎉 元気に大きくなってね🎉

佃直哉さん・真友さんのお子さん
ねね 寧々ちゃん(三刀屋町伊萱)
令和2年5月11日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう🎉 毎日癒しをありがとう🎉 ねねちゃんは、我が家の宝物だよ🎉 これからも元気に沢山笑って過ごそうね🎉

藤原剛さん・真喜子さんのお子さん
つむぎ 紬ちゃん(加茂町加茂中)
令和2年5月23日生まれ
つむちゃん、1歳おめでとう🎉 いっぱい食べて遊んで、大好きな兄ちゃんと一緒に元気に大きくなってね💕

錦織貴也さん・あかねさんのお子さん
きい 希依ちゃん(木次町下熊谷)
令和2年5月21日生まれ
きいちゃん、1歳おめでとう🎉 笑顔がかわいい子で毎日癒されるよ🎉 ハッピーに育ってね💕

森山優耶さん・早紀さんのお子さん
とあ 叶愛ちゃん(大東町大東)
令和2年5月20日生まれ
1歳おめでとう🎉 みんなの癒しのとあちゃん💕 これからも元気いっぱい大きくなってね🎉

6月で満1歳(令和2年6月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで5月7日(金)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailを送られる場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015
※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると枠にきれいに収まらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
http://kosodate-unnan.jp または、右記の二次元コードから



大人チャレンジを応援してください!!
～地域自主組織のチャレンジを紹介します!～



▲参加者の皆さん

令和2年度地域経営カレッジ全体報告会

3月23日(火)に、地域経営カレッジ全体報告会をオンラインで開催しました。

地域経営カレッジは、「地域の担い手の育成確保」を目的に、雲南市と雲南市地域自主組織連絡協議会の共催により、令和元年度から開始した取り組みで、参加を希望される地域自主組織から、推薦・選出されたメンバーの皆さんが、自らの地域の課題をもとに設定したテーマに対して、方策のアイデアを検討し、地域に提案するものです。

2期目となる令和2年度は、この「地域選出グループ」に加え、関心のある方が自薦で参加し、全市的な課題を調査研究する「研究グループ」というコースを新たに設けました。2つのコースを合わせて、6地区から計16人の皆さんが参加され、4つのグループで、10月末から3月の約5ヵ月間をかけて、検討を重ねてられました。

新型コロナウイルスの影響により、取り組みを進めにくい中にも関わらず、各グループとも、オンラインを活用した協議や、テーマに応じた研修機会を設けられるなど、精力的に検討を進められ、方策や調査結果をとりまとめられました。

全体報告会では、各グループから、この間の取組内容や今後の展開について発表があった後、IIHOE【人と組織と地球のための国際研究所】代表者 川北秀人さんに、アドバイスや、担い手育成に関わる講話をいただきました。



▲川北秀人さん

いずれのグループの報告も、今後の地域の取り組みに活かすことができる内容で、受講生、地域自主組織双方から、提案を実践に活かしていきたいという決意表明もありました。

地域経営カレッジは、今年度も実施する予定です。

地域選出グループ

選出地域	テーマ	参加者氏名 ※敬称略	取り組みの概要
加茂地区	若者・女性の参画推進・拡大	青木 光男 佐々木美穂 梶谷 知世 たのたけとし 多々納健寿	若手世代による SNS を活用した情報発信を試行するとともに、地域自主組織に若者や女性の意見を反映させるための仕組みを提案。
下熊谷地区	事業の見直し	小川 馨 菅田 敦子 山根 好博 小田川憲男 たなか としゆき 田中 利幸	事業シートや住民アンケートの試行により、地域自主組織の事業の見直しの手法を提案。

研究グループ

テーマ	参加者氏名 (地域) ※敬称略	取り組みの概要
コロナ禍における地域活動のあり方	小林 和彦 (新市地区)	地域自主組織へのアンケート調査の分析や意見交換などにより、コロナ禍での地域活動の工夫やあり方を提言。
自主財源の確保	福間 正人 (久野地区) 小林 勉 (八日市地区) 白築 敏彦 (掛合地区)	事例研究などを通じて、地域における自主財源確保の方策を検討。各地域での具体的取り組み案を立案。



▲発表の様子



【問い合わせ先】 地域振興課 ☎0854-40-1013

市役所からの お知らせ

お知らせ

おめでとうございます

◎叙勲
瑞宝双光章
教育功勞により
黒田 直幸さん (大東町)

ありがとうございます
雲南市に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。
寄附金
明治安田生命保険相互会社
木次営業所 (三刀屋町)
アルコールハンドジェル
(株)ツルハグループドラッグ
& ファーマシー西日本
(広島市)

民生委員・児童委員の交代
健康福祉総務課
☎0854-40-1041
令和3年4月1日付で、

次の方が厚生労働大臣から民生委員・児童委員に委嘱されました。
鳥谷 芳雄さん (大東町)

【担当区域】
大東町養賀 (上組・宮ノ下
・中組・下組・メゾン春殖・向島)

【退任者】
遠田 博さん (大東町)
令和3年2月28日まで

令和3年度慰霊巡拝の実施

市民生活課
☎0854-40-1031
厚生労働省社会・援護局により令和3年度慰霊巡拝が実施されます。派遣地域は、中国東北地方、東部ニューギニア、ミャンマー、硫黄島、フィリピンなどがあります。参加条件や遺族要件などの詳細は「島根県健康福祉部高齢者福祉課」まで問い合わせください。

【問い合わせ先】
島根県健康福祉部高齢者福祉課
☎0852-22-6758

市役所執務室の変更

行財政改革推進室
☎0854-40-1021

市役所本庁舎および里方分庁舎について、新年度より次のとおり執務室の場所が変わりました。

健康福祉部健康福祉総務課 (本庁舎2階から1階へ)
☎0854-40-1041

教育委員会文化財課 (里方分庁舎から本庁舎2階へ)
☎0854-40-1075

地域包括支援センター (雲南市社会福祉協議会へ業務委託しています地域包括支援センターについては、三刀屋健康福祉センター内へ移転しました。)

☎0854-47-7799
雲南市土地開発公社、雲南市土地改良区の事務局の移転
雲南市土地開発公社、雲南市土地改良区の事務局は、市役所里方分庁舎2階へ移転しました。

●雲南市土地開発公社
☎0854-42-2241
●雲南市土地改良区
☎0854-42-4080

コンビニ交付サービスの停止

市民生活課
☎0854-40-1031
システムのメンテナンス作業のため、コンビニ交付のサービスは停止します。停止期間中はコンビニ交付による雲南市の左記証明書の発行ができません。ご理解ご協力をお願いします。

●停止期間①
5月1日(出)から5月5日(水・祝)まで

【停止するサービスの種類】
すべての証明書
5月25日(火)終日、6月1日(火)午前中(予定)

【停止するサービスの種類】
課税(非課税)証明書
所得証明書



広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

ケーブルテレビ伝送路 工事の実施

ICT戦略室

☎0854・40・1015

雲南市・飯南町事務組合では本年度、伝送路の光ケーブル化更新工事を次のとおり市内全域で行うこととしています。

●大東エリア

8月から令和4年2月まで

●加茂・木次・三刀屋エリア

7月から令和4年2月まで

●吉田・掛合エリア

5月から12月まで

電柱に光ケーブルを張る工事ですので、道路沿線で作業を実施していくこととなります。

今月の税金

- 固定資産税（第1期）
- 軽自動車税

納期限は5月31日(月)です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

地域ボランティア活動に伴うごみの処理

環境政策室

☎0854・40・1033

地域のボランティア活動で集めていただいたごみの処理は、次のとおりとします。

- ①ゴミ回収ボランティアの実施は、事前に総合センターへ届け出をお願いします。
- ②ボランティア参加者で分別をお願いします。
- ③ボランティア参加者自らが処分場へ持ち込むことを原則とします。
- ④総合センターから処分場へ連絡し、許可を得て持ち込んでください。
- ⑤雲南エネルギーセンター・リサイクルプラザ・いいしクリーンセンター処分場への持ち込みは無料です。

ごみ集積施設整備費補助金

環境政策室

☎0854・40・1033

令和3年度の「ごみ集積施設整備費補助金」の募集を行います。

【補助対象】

- ・新規または更新しようとするごみ集積施設設置の経費

墓地の設置、移転、廃止には許可が必要です

環境政策室

☎0854・40・1033

墓地を設置、移転、廃止する場合は、自己所有地や借地であっても雲南市長の許可が必要です。

また、墓地の設置には墓地を中心とする半径100メートル以内の住宅や施設などの所有者などの同意が必要となる他、農地法などの許可が必要となる場合があります。

無許可で墓地を設置した場合は、法律により懲役または罰金に処されることがあります。

この他、宗教法人などが経営する墓苑に墓地を移転する場合や複数の墓地を一つにまとめる場合にも許可が必要ながあります。

墓地の設置、移転、廃止をされる場合は、総合センター市民福祉課または環境政策室へ問い合わせください。

暮らし・手続き

令和3年度市・県民税の納税通知書の発送

税務課

☎0854・40・1034

令和2年分の所得税の申告期限が新型コロナウィルス感染症拡大防止のため4月15日まで延長されました。

例年、市・県民税の納税通知書は給与所得者の方は事業主を通じて、それ以外の方は6月中頃までに直接通知を送りしていましたが、3月16日以降に所得税の申告書を提出された場合は6月当初の納税通知書や7月当初の保険料の決定通知に間に合わない場合があります。そのときは翌月以降の変更の通知によりお知らせしますのでご理解いただきますようお願いいたします。

薪ストーブ等設置補助金

林業畜産課

☎0854・40・1015

再生可能エネルギーの普及促進のため、薪ストーブなどの購入経費に対し補助金を交付します。

【補助対象経費】

- ・薪などを燃料とするストーブやボイラーの本体購入経費
- 【補助金額】
- ・補助対象経費の3分の1（上限5万円）
- 【その他条件等】
- ・本体の購入価格が5万円以上であること
- ・未使用品であること（中古品は対象外）
- ・購入先が里山券取扱店であること
- ・市内の住宅や事業所に設置すること
- ・過去にこの補助金を利用していないこと
- ※予算がなくなり次第終了します。

詳しいことは林業畜産課へ問い合わせください。事業の概要や申請書は、市ホームページに掲載しています。

がけ地近接等危険住宅移転事業

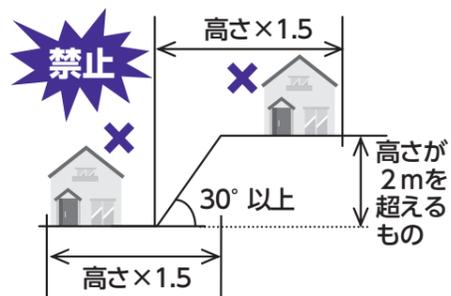
建築住宅課

☎0854・40・1065

がけ地などの危険区域内に建っている住宅の移転に対して補助金を交付する制度です。

令和4年度事業の事前相談を受け付けます。受付期間は令和3年10月29日までです。

- ・勾配が30度以上で、高さが2mを超えるがけに近接している住宅（図参照）



がけ付近の建築物を制限する条例制定日（昭和35年10月4日）以前に建築された住宅は補助対象となりません。

軽自動車税種別割などの期限内納付

令和3年度軽自動車税種別割（市税）と自動車税種別割（県税）の納付期限は5月31日です。期限内納付をお願いします。

対象	月割り	納付方法	問い合わせ先
軽自動車 軽二輪、原付自転車（バイク） ・トラクター など	なし 4月1日現在の所有者に当該年度分を課税	・口座振替 ・納付書納付 ※納税通知書は5月中旬に送付します。	税務課 ☎0854-40-1034
【納税証明書の保管】 軽自動車の車検のときに必要です。納付書で納付される方は金融機関の領収印があるもの、口座振替の方は6月中旬に送付する証明書を車検証と一緒に保管するなどなくさないようにしてください。			
普通自動車 ・三輪以上の小型自動車 など	あり	・金融機関、県民センター窓口 ・コンビニエンスストア ・インターネットを利用したクレジットカード納付 ・ペイジー納付 ・Pay Pay、LINE Pay など	島根県東部 県民センター ☎0852-32-5629

【問】 税務課 ☎0854-40-1034

毎月19日は
食育の日
5月19日(水)

健康づくり政策課 ☎0854-40-1040

【申請書提出先】
環境政策室または総合センター市民福祉課

- ・過去にこの補助金の制度を利用してごみ集積施設を設置されたことがある場合は、補助金を受けることができません。
- ・予算額に達し次第終了します。

【補助金額】
・ごみ集積施設設置経費の3分の1または利用世帯数に5千円を乗じた額のいずれか低い方の額で、上限は10万円です。

5月12日は「民生委員・児童委員の日」

5月12日～18日の1週間は「活動強化週間」です。

民生委員制度は、大正6年に岡山県で誕生した「済世顧問制度」を始まりとし、100年以上の歴史があります。「民生委員・児童委員」は、地域住民の皆様の生活上の困り事や心配事に関する相談に応じ、適切な支援やサービスへの「つなぎ役」を果たすなど、地域福祉の担い手として地域および住民に密着した活動に日々取り組まれています。誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、暮らしを見守る「民生委員・児童委員」を身近に感じていただき、生活課題の解決に向けたさまざまな活動について一層のご理解ご協力をお願いします。

【問】 健康福祉総務課 ☎0854-40-1041



木次線に乗ってみよう♪

シリーズ
27

木次線利活用推進協議会では、JR木次線の利用促進を図るため、次のとおり学校などの団体利用に対し、JR運賃などの一部を助成します。その他、団体が行うJR木次線の利用促進イベントや、通勤・通院利用者の生活利用モニター調査についても必要な経費の一部を助成しますので、ぜひ活用ください。※予算に限りがありますので、早めに相談してください。

メニュー①



【拡充】 幼稚園、小・中・高校などが実施する遠足などのJR木次線の運賃を全額助成します！

遠足や学校行事などでJR木次線を利用した市内の幼保園、小・中・高校の児童生徒および先生に対し、JR運賃（木次線の区間のみ。奥出雲おろち号の指定席料金は除く）を全額助成します。

メニュー②



【新規】 木次線乗車を伴う移動に要する経費を補助します！

5人以上（幼保園、小・中・高校が利用する場合は人数制限なし）がJR木次線乗車を含む旅行などの移動をした場合のJR運賃（奥出雲おろち号などの特急料金・指定料金含む）および貸し切りバスなどの運賃に対して1/2（上限10万円）を補助します。※他の事業との併用は不可

メニュー③



【継続】 JR木次線の団体利用の経費を助成します！

JR木次線の普通列車を利用して行う企画列車や団体旅行、研修利用などに対し、「①10人以上の団体利用、②JR木次線を利用区間を含む、③普通列車が対象、④交付額は購入金額の1/2以内、⑤1人につき片道あたり500円以内、⑥他の助成や割引制度との併用は不可」を条件に交付します。助成額は1申請につき5万円以内です。

メニュー④

【継続】 JR木次線の利用促進イベントの経費を助成します！

団体が行うJR木次線の利用促進を図るためのイベントや、地域イベントと共同開催することで利用者増加が見込まれるものに対し、必要な経費の一部を助成します。助成額は1申請につき5万円以内です。



メニュー⑤

【新規】 生活利用モニター調査協力者への定期券等の経費を補助します！

JR木次線に乗車して通勤・通院される方をモニター募集し、モニター期間中の1ヵ月定期券代（1ヵ月分）または普通回数乗車券代（有効期間3ヵ月）を助成します。また、通勤定期利用者には最寄り駅の駐車場借り上げ料（1ヵ月分/上限3千円）も助成します。※モニター開始の前後でアンケート調査に協力いただきます。

※対象となる団体や対象経費、申請期限など詳しくは問い合わせください。

【問】木次線利活用推進協議会事務局（うなん暮らし推進課内） ☎0854-40-1014

住まいに関する助成制度

住まいの耐震改修 などをお考えの方へ

住宅の耐震化に対して助成を行います。

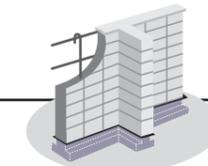
建築住宅課 ☎0854-40-1065

助成内容	①耐震診断費の90%（上限6万円） ②補強計画（設計）費の50%（上限20万円） ③改修工事費の23%（上限80万円） ④解体工事費の23%（上限40万円）
条件など	・昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅 ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること

ブロック塀の安全対策に対して助成を行います。

建築住宅課 ☎0854-40-1065

助成内容	ブロック塀の除却または建て替え工事費（限度額8万円/㎡）の2/3（上限26万4千円）
条件など	・通学路に面して設置されたもので安全対策が必要なもの ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること



住まいのリフォームをお考えの方へ

三世代で同居される住宅の改修に対して助成を行います。 うなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

助成内容	島根県「しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成」への上乗せ助成 【補助率】対象工事費の1/3（上限60万円）
条件など	・子育て世帯を含む三世代以上が同居すること ・県の事業要件で交付決定されたもの ・都市計画区域外であること ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること

空き家の改修に対して助成を行います。

うなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

助成内容	島根県「しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成」への上乗せ助成 【補助率】対象工事費の1/3（上限60万円）
条件など	・子育て世帯が空き家バンクに登録されている住宅を改修すること ・県の事業要件で交付決定されたもの ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること

※「リフォームをお考えの方へ」内の子育て世帯は、18歳未満（もしくは満18歳となった最初の3月31日まで）のお子さんがある世帯または妊娠中の方がいる世帯が対象です。

新築をお考えの方へ 市内に新築住宅を取得する際に市独自の固定資産税の課税免除を受けることができます。 税務課 ☎0854-40-1034

免除期間	【子育て世帯でない場合】3年 UIターン者または市内事業者の施工であれば5年 【子育て世帯である場合】5年 UIターン者または市内事業者の施工であれば7年
免除額	【子育て世帯でない場合】対象住宅の床面積120㎡以下の部分に係る税額のうち、地方税法の新築軽減の規定により減額される額を差し引いた額。 ※地方税法の新築軽減の規定により減額される期間終了後は、対象住宅の床面積120㎡以下の部分に係る税額に1/2を乗じた額。 【子育て世帯の場合】対象住宅の床面積120㎡以下の部分に係る税額すべて
条件など	令和4年1月1日までに取得された方

※「新築をお考えの方へ」内の子育て世帯は、夫婦の年齢もしくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯、または年齢が16歳未満のお子さんがある世帯が対象です。

【問】うなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

子育て・保健・福祉

児童手当現況届

市民生活課
☎0854-40-1031

児童手当を受けられる方は、毎年6月に「現況届」を提出しなければなりません。この届は、受給者や児童の支給要件などを確認するためのものです。対象となる家庭には5月末に申請書を送付します。

【提出期限】
6月30日(必着)

期限内に提出されない場合、6月以降分の児童手当が受けられなくなることがあります。

うなんん家庭の日

毎月第3日曜日は
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!



5月16日(日)
社会教育課 ☎0854-40-1073

ますので注意してください。

【提出先】
市民生活課または各総合センター・市民福祉課

相談

女性弁護士相談

男女共同参画センター
☎0854-42-1767

法律などに関する相談を希望される女性を対象に、女性弁護士による相談を実施します。相談は無料で秘密は厳守されます。

希望の方は、相談日の前日までに電話予約してください。

【相談日時】

- 〈第1回〉 5月12日(水)
- 〈第2回〉 8月6日(金)
- 〈第3回〉 12月3日(金)
- 〈第4回〉 令和4年 3月4日(金)

それぞれ13時30分から15時40分まで

☎0854-42-3838
(女性相談専用ダイヤル)

年金出張相談

市民生活課
☎0854-40-1031

出張相談の年金手続き・相談は予約制となります。※予約は前日(前営業日)までにお願います。

【相談日時】 5月19日(水)

10時から14時45分まで(15時30分終了予定)

【場所】

雲南市役所本庁舎2階
203・204会議室

【予約の手順】

- ①年金手帳など基礎年金番号が分かるものを準備ください。
- ②左記の予約先へ電話してください。
- ③音声案内が流れますので「1」の後に「2」を選択してください。
- ④担当者に「雲南市役所の出張相談予約」と伝えてください。
- ⑤担当者の質問に答えてください。

【予約・問い合わせ先】

松江年金事務所
☎0852-239540

募集

市営・県営住宅の
入居者募集

建築住宅課
☎0854-40-1065

◆市営住宅など入居者

【募集期間】
5月6日(木)から5月13日(木)17時締切

【募集団地】

5月1(出)に市ホームページ、5月6日(休)島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【決定方法】

選考により入居者を決定します。

◆県営住宅、公社定住促進
賃貸住宅

随時募集しています。

【問い合わせ・申し込み先】

雲南住宅管理事務所
8時30分から18時まで
(土・日・祝日を除く)
☎0854-477151

6月1日は人権擁護委員の日

人権擁護委員制度をご存知ですか。全国人権擁護委員連合会では、人権擁護法が施行された日(昭和24年6月1日)を記念して、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、全国的に特設人権相談所を開設するなど、人権への理解を深めるための啓発活動に取り組んでいます。

出雲人権擁護委員協議会と松江地方法務局出雲支局では人権擁護委員の日に併せ、次のとおり特設人権相談所の開設をします。

【吉田町】
9:00~12:00まで
【場所】 吉田健康福祉センター

【開設日】
6月2日(水)

【大東町】 10:00~13:00まで 【場所】 大東総合センター
【加茂町】 9:00~12:00まで 【場所】 加茂総合センター
【木次町】 13:00~16:00まで 【場所】 木次経済文化会館チェリヴァホール
【三刀屋町】 13:00~16:00まで 【場所】 三刀屋総合センター
【掛合町】 9:00~12:00まで 【場所】 掛合まめなかセンター

【開設日】
6月1日(火)

毎日の生活の中で、悩み事や困り事をお持ちではありませんか。相談は無料で、秘密は守られます。気軽に相談してください。



【問】人権センター ☎0854-42-1767

女性相談窓口の紹介

雲南市男女共同参画センターをはじめ次の機関では、女性を対象とした相談を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されますので、気軽に利用してください。

【相談内容例】 夫婦のこと、家庭のこと、職場のこと、DVやデートDVなど

機関名	相談方法	相談時間	連絡先
雲南市男女共同参画センター (雲南市木次町新市3)	面接・電話	8時30分から17時まで (土・日・祝日・年末年始を除く)	☎0854-42-3838 (女性相談専用ダイヤル)
出雲児童相談所 (出雲市小山町70)	面接・電話	8時30分から17時まで (土・日・祝日・年末年始を除く)	☎0853-21-8789
島根県女性相談センター (松江市北田町48-1)	面接	8時30分から17時まで (土・日・祝日・年末年始を除く)	☎0852-25-8071
	電話	8時30分から17時まで(土日も可) (祝日・年末年始を除く)	
しまね性暴力被害者 支援センターさひめ	電話	毎週火・木・土の 17時30分から21時30分まで	☎0852-28-0889
	メール	随時(すぐに返信できない場合あり)	https://sahime.onnanokonotameno-er.com
性暴力被害者支援センターたんぽぽ (島根県女性相談センター内)	電話	8時30分から17時まで (土・日・祝日・年末年始を除く)	☎0852-25-3010 (相談専用ダイヤル)

【問】男女共同参画センター ☎0854-42-1767

イベント情報

福祉・保育の就職フェア
しまね

健康福祉総務課
☎0854-40-1041

島根県内の福祉職場に就職を希望する方、令和4年3月卒業見込みの学生への支援を目的に開催します。

◆松江会場

【日時】 6月5日(土)
①10時30分から12時30分まで
②13時30分から15時30分まで

【場所】 くにびきメッセ

◆出雲会場

【日時】 5月22日(土)
①10時30分から12時30分まで
②13時30分から15時30分まで

【場所】 朱鷺会館(出雲市)

【内容】

- ・事業所PR(動画)
- ・就職面談、個別相談
- ・福祉の仕事説明
- ※参加無料、事前予約制。

【申し込み方法】

島根県福祉人材センターホームページに掲載しています。

【問い合わせ先】

島根県社会福祉協議会(島根)

その他

「夏季エコスタイル運動」
実施

人事課
☎0854-40-1024

市では、環境エネルギー対策の一環として、事務室などの適温化を推進します。5月1日(出)から10月31日(回)まで、職員は執務にあたってネクタイ、上着を着用しない軽装運動を実施していますので、ご理解をお願いします。



県福祉人材センター
☎0852-325957

広 告 枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。
 なお、広告内容は市が推奨するものではありません。

令和2年度電源立地対策交付金事業実施状況

水力発電などの発電施設が所在する市町村などに対し、地域の活性化を図ることを目的に公共用施設の整備や地域活性化事業などに対する交付金が交付されています。雲南市では、令和2年度に1,235万円の交付を受け、次の事業に活用しました。

事業名	概要	実施場所
市道湯坪線道路修繕工事	防護柵設置工 L=41 m	木次町湯村地内
【自治会施設等整備補助金】 石自治会空調設備更新事業	集会所空調設備の更新	木次町平田地内
【自治会施設等整備補助金】 野谷自治会除雪機収納庫整備事業	除雪機収納庫 1基	木次町平田地内
【自治会施設等整備補助金】 門自治会ゴミ集積倉庫及び集会所改修 工事業	・ゴミ集積倉庫の改修 ・集会所の修繕	木次町平田地内
鍋山交流センター和室床改修工事	既存畳撤去、フローリング床張替	三刀屋町乙加宮地内
成畑生活改善センター横用水路改修工事	用水路工 L=34m(暗渠排水管、U字側溝、集水柵 2ヵ所)	三刀屋町古城地内
【自治会施設等整備補助金】 吉田町交流センター(吉田・田井・民 谷)防災備品整備事業	3地区への防災備品整備 【吉田地区】マイコンロ・グッドシェフ3台、防災用マルチルーム5張、ヘッド ライト5個、多機能ラジオライト4台、ユニットイレ・安心4台、ベンリーテント 4張、災害用備蓄マット10枚入3箱、災害&防災専用テント1台 【民谷地区】防災用マルチルーム6張、エアーマット暖 防災備蓄20個セット2 セット、カプセルテント砂袋付き6個、発電機1台 【田井地区】災害緊急避難用マットマイルディシート15巻、クイックパーテーション 17台、LED強力ライト30個、LED搭載ヘッドライト5個、小型ヘッドライト35個	吉田町地内
森脇堰用水路修繕事業	農業用水路修繕工事 (用水路壁面修繕2ヵ所、用水路法面張りコンクリート)	掛合町多根地内
掛合町防災備品・備蓄倉庫整備事業	大型プリンター 1式、デジタルカメラ 2台、防災備品備蓄倉庫 1基	掛合町掛合地内
バス停留所標識柱設置事業	バス停留所標識柱 40基	市内

市道湯坪線道路修繕工事



石自治会空調設備更新事業



野谷自治会除雪機収納庫整備事業



門自治会ゴミ集積倉庫及び集会所改修工事業



鍋山交流センター和室床改修工事



成畑生活改善センター横用水路改修工事



吉田町交流センター防災備品整備事業



森脇堰用水路修繕事業



掛合町防災備品・備蓄倉庫整備事業



バス停留所標識柱設置事業



【問】地域振興課 ☎ 0854-40-1013

INFORMATION

市報うんなんおよびうんなんカレンダーに掲載している健診・教室・各種イベントなどについて、新型コロナウイルスの感染拡大予防のため中止・延期となる可能性があります。開催などの詳細は各問い合わせ先に確認してください。

東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレーの実施

とき 5月16日(日) 12:23~12:58 ※ランナー走行予定時間

ところ 雲南市役所から国号54号を經由し平成記念病院までの約2.8km間で聖火リレーを行います。



※このルート周辺で11:30ごろから14:00ごろまで通行規制を実施します。また、感染症対策を講じての実施となります。詳細は市ホームページに掲載しています。

【問】社会教育課 ☎0854-40-1073

チャレンジデー2021の延期

5月26日(水)に予定していた「チャレンジデー2021」は、5月時点での新型コロナウイルスの感染状況が見通せないため、10月27日(水)に延期します。

なお、新型コロナウイルスの感染対策によって、外出を控え、家に閉じこもると、体力低下や心身の活力低下などが進むことが懸念されます。自宅で簡単にできる「まめなかね体操」を行っていただくなど、身体を動かすことを意識しましょう。

【問】社会教育課 ☎0854-40-1073

瑞風バスの運行スケジュール変更

4月から運行を開始している瑞風バスは2台に分かれ、市内に立ち寄っていただいています。4月号で掲載した立ち寄りスケジュールの一部が次のとおり変更となりましたのでお知らせします。

1号車



11:05 頃
木次大橋通過
11:40 頃
出雲神楽鑑賞
12:25 頃
「食の杜かやぶきの家」
昼食

2号車



11:05 頃
木次大橋通過
11:20 頃
「食の杜かやぶきの家」
昼食
12:30 頃
出雲神楽鑑賞

※気象状況や道路事情などにより行程、時間に変更になる場合があります。

【問】観光振興課 ☎0854-40-1054

●市報うんなん No.198 2021年5月発行
発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1029
✉unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 36,861人 (-126人)

男性 17,785人 (-60人)

女性 19,076人 (-66人)

世帯数 13,702世帯 (+13世帯)

令和3年4月1日現在(先月比)

